



# SHIRANE

発行/社会福祉法人白根学園 発行責任者/三木 健太  
住所/横浜市旭区白根7-10-6 Tel.045-951-2669 Fax.045-951-7773



◀ホームページはこちら  
<http://www.shirane.or.jp>



風の丘・麦の丘

## 七転び八起き!



- ★ [風の丘・麦の丘]七転び八起き! ..... ①
- ★ [理事長から]新型コロナウイルス対策の取組へのご協力に感謝します ..... ② ③
- ★ [地域生活センター和・希望・麦の丘・社会就労センターしらね]ハロウィンパーティー ..... ④ ⑤
- ★ [しらねの里]秋祭り [げんき]ソーシャルディスタンス運動会 ..... ⑥
- ★ [希望]全体研修会 ..... ⑦
- ★ [光の丘]ルーチェ 新作メニューのご紹介 [光の丘]蛸産サツマイモ [風の丘]しらねだるまのご紹介 [ぶどうの実]編集後記 ..... ⑧

# 新型コロナウイルス対策の 取組へのご協力に感謝します

2020年9月上旬、白根学園において、障害者支援施設 光の丘 工房 蛍を発端とした利用者・職員の新型コロナウイルスの集団感染が発生しました。皆様には多大なご心配・ご迷惑をおかけしたことをこの紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

この集団感染では、横浜市のご指導をいただいたところですが、職員の皆さんの昼夜を問わない奮闘や、学園が一体となった応援体制で取り組んだ甲斐もあり、おかげをもちまして、10月中旬には、陽性者の大部分は軽症のまま療養期間もすべて終了し、全事業所が通常稼働することができました。

今回の集団感染の発生に関しては、横浜市が3週間にわたって健康福祉局を中心に支援体制を組み、学園に職員を一時的に常駐させるなど、感染拡大防止について全面的にバックアップしていただいたことで、集団感染を比較的短期間に収束させることができたと思います。

今年2月ごろからの国内感染拡大に伴い、学園でも各事業所挙げて例年にも増して感染症対策に万全を期していた矢先に、工房 蛍で発熱者が数人出てから、すぐに40名の陽性者が出てしまったことに、職員一同、驚くとともに、ウイルスの感染力の凄さに身が縮む思いを禁じえませんでした。このようななかで、懸命の感染予防のもとに利用者支援を進めてきた職員の皆さんに改めて感謝するとともに、学園職員として大変誇りに思っています。

私は、広報しらねの6月号冒頭で、コロナ禍への対処として「『三密を避けよ』とか『接触を8割減らせ』といっても現実的でない。今までの感染症対応の経験を活かし、皆で最新情報を共有し『できるだけ感染しない、させない、それでも感染してしまった時には拡大しない』という対策をとります。ウイルスには打ち勝つのではなく共存することが求められています。」と述べました。

まさに今回の集団感染では、そのような対応を実践できたのではないのでしょうか。これも利用者のご家族や保護者はじめ関係者、関係機関の温かいご支援・ご協力があったからこそ感謝申し上げます。

この大規模クラスター発生とその後の対応で、学園でも多くのことを学び貴重な経験を積むことができました。今後もコロナ禍が続くと思われませんが、気を緩めることなく、学園運営に十分生かしていきたいと思えます。

皆様方の、一層のご支援・ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

理事長 三木 健太

光の丘では新しい生活様式を実践すると共に、各活動場所についても感染症対策を講じ10月12日から段階的に日中活動を再開しています。

### 工房 蛸



### プリズム



### つつじ 4階



# 地域生活 センター 和



和では、事務所2階にある食堂と各グループホーム内でハロウィンパーティを行いました！  
コロナ禍なので例年と比べるとずっと少人数での開催。そんな寂しさにも負けず皆さん  
張り切って仮装をして大盛り上がり。コロナウイルスを吹き飛ばしてしまうような利用者  
さんの怖〜い仮装ととびっきりの笑顔を見ることが出来ました。来年はもっとみんなで  
イベントを楽しめますように…。

地域生活センター和 安慶名 星花

# 希望



らしく(食堂)や中庭を始め各ユニットがハロウィン仕様に飾られていました！館内放送ではハロウィンらしい音楽が流れており、  
合言葉も「とりっくあーと！」と元気に伝えていて、利用者・職員共に沢山笑顔を見ることができ、とても楽しかったです！  
今回はコロナ対策で各ユニットが決められた場所へお菓子をもらいに行きましたが、だからこそ各ユニットに訪問してお菓子をもらう、  
という企画が出来たのかなと思いました！

希望 竹内 愛

# 麦の丘



土曜日の余暇活動として、ハロウィンパーティーを行いました。  
かぼちゃ味のマフィンを作り♪みかんにシールを貼りジャックオーランタン風に♪仮装をして作ったものを頂きました♪  
コロナウイルス蔓延防止に配慮した中で、少しでも楽しいイベントになるように企画を立てさせて頂きました。例年と比べると少し寂しいハロウィンパーティーとなってしまいましたが、ハロウィンを十分に味わえるパーティーとなり、マスクから溢れ出る素敵な笑顔を見ることが出来ました。

麦の丘 石黒 究人



# 社会就労センターしらね

社会就労センターしらねでは「たんぼぼ会ハロウィンイベント」をコロナ感染予防対策として合計3部構成でグループに分けて実施しました。利用者さんからのリクエストを頂いて支援員が仮装をして、利用者の皆様と一緒に記念撮影を行いハロウィンのお菓子を配りました。

普段は見慣れない仮装した支援員の姿に皆様驚いた表情をされていましたが、ハロウィンのお菓子を貰って皆さんとてもご満悦な様子でした。利用者さんも仮装気分が楽しめるように撮った写真を加工して仮想(仮装)しています。

コロナ感染対策のため自粛生活を過ごされている日々のなか、ささやかなイベントでしたが、皆さんとても楽しまれていました。

社会就労センターしらね 市川 嘉則



# しらねの里 秋祭り



10月30日(金)にしらねの里では「ハロウィンを楽しもう!」というテーマで秋祭りが開催されました。今年は新型コロナウイルスの影響で例年よりは小規模のイベントになりましたが、昼食の美味しい特別メニューやケーキを召し上がったり、仮装したりと、利用者さんのたくさんの笑顔ある一日でした。

しらねの里 文 世鈴



## ソーシャルディスタンス

げんき

# 運動会



今年はコロナの影響で行事も普段通り出来ない中、運動会も開催が危ぶまれていましたが、運動会の無い・パン食い競争の無いげんきなんて考えられない!

…ということで考えました。コロナ対策ばっちり、運動会ができる方法! その名も、「第一回げんきソーシャルディスタンス運動会!!」午前の部は開会式、国歌斉唱から始まり、一種目は「玉入れ合戦」。立ち上がり、走り回らずその場で投げる! 投げた玉は拾わない! という厳しいルールの中、動くカゴ(職員)目掛けて一生懸命投げていました。

午後の部は、「パンを勝ち取れ! ジェスチャークイズ」。クイズに正解した方からパンをゲットという単純明快なルール。お昼に美味しいお弁当を召し上がり、頭が冴えている皆さん。

職員の全力ジェスチャーをみて大爆笑しながらも全力回答! 最後は、勝ち取ったパンを食べ、「コロナに負けるなエイエイオー!」の掛け声で閉幕。第二波が来ない事を祈りながら…。

げんき 豊田 優



希望

# 全体研修会

希望では毎年数回の職員研修の場を設けています。これまでも外部講師の方をお招きしたり、外部研修に参加した職員の報告会など多種多様な形式で行ってきました。

今年度はコロナウイルスの影響により研修会自体の開催が危ぶまれましたが、消毒やソーシャルディスタンス徹底の努力により、規模はやや縮小したものの継続して行っております。

先日行われた全体研修会では丸一日を通した研修会となっており、はじめての試みとして参加者はマスクとは別にフェイスガードも装着しての開催となりました。午前の部ではユニットでの怪我についての報告会と健康福祉局保健予防課健康作り担当課長室山様他、保健師さんと鶴見区障害支援課の方が出席して下さい、コロナウイルスについての正しい対応の仕方、消毒についてお話し頂き、職員からは普段の生活や仕事をしているうえで抱えている素朴な疑問や悩みについて質疑応答の時間が設けられました。やはり生活の一部となりつつあるコロナについての質問は多かったですが、外部講師の方も丁寧に返答して下さい、職場で活かせる話も多く聞かせて頂きました。

午後の部では、各部署の現状と課題、その取り組み、そして10年後のビジョンについてパネルディスカッションを行いました。パネラーである職員が原稿を作り発表することで、改めて自分の部署についての将来について考える良い機会となったのではないかと思います。

これから冬となりインフルエンザも心配な時期ですが、手洗い、うがいの徹底で今年の冬を乗り越えて行きましょう！

希望 田中 友



光の丘

# ルーチェ 新作メニューのご紹介

ホワイトチョコ、ホットミルク、ルーチェブレンドコーヒー、その他隠し味を絶妙なバランスでブレンドした特製ホワイトカフェにホイップクリームを被せ、苺とピスタチオのダイスをトッピングした見た目にも賑やかでホッとする味わい。この冬にピッタリの1杯です！11月16日～12月25日までの期間限定商品です。ぜひご来店して頂き、身も心も暖まって下さい。

光の丘 長谷川 明宏



## 光の丘 蛭産サツマイモ

「今年のおいもはちょっと違うぞ〜!」蛭では今年度、畑の専門家のアドバイスにより畑の土壌改良を行ないました。土を柔らかくするためにミズをたくさんはなし、化学肥料に頼らなくても栄養のある土になりました。風の方向を考え、畝の方向を変えました。

今年はひときわ大きく、あま〜い「べにはるか」がたくさん収穫出来ています。

「ぶどうの実」「なごみ」の利用者さん達にも芋ほり体験をして頂き、笑顔がたくさん見られました。

光の丘 湯尾 光美



風の丘

## しらねだるまのご紹介

2020年は毎年出展していた酉の市が残念ながら中止となってしまいました。しかし、今年も風の丘では干支だるまや新作の姫だるまを制作&販売しております。ぜひ、お気軽にお問い合わせください!

【今後の販売予定】

初売り: 西方寺 2021年1月1日~2021年1月7日頃 初不動: 林光寺・白根不動 2021年1月28日

※今後の状況によっては予定が変わる場合もあります。

お問い合わせ先

風の丘 紙工部 045-372-4880まで



## 編集 後記

朝晩の気温はめっきり冷え込みが一段と強くなって参りました。一方、白根学園では晩夏にクラスターとなってしまった新型コロナウイルスについては利用者や職員の体調は戻り、落ち着きを取り戻して、以前の活気が戻ってきたように感じます。

白根学園各事業所では少しずつですがイベントが開催されて、皆さまの熱気が感じられます。これから厳冬の時期に入ってくるためお身体に気をつけて、元気に年を越しましょう。

ぶどうの実 坂田 浩明